

## くらしと健康の調査（コロナ禍における保健福祉に関する調査）

## — 回答方法 —

## ■ 回答にあたってのお願い

- ①郵送または②インターネットのいずれか1つの方法でご回答ください。
- 調査は無記名方式で行いますので、調査票や返信用封筒に氏名・住所等を記載しないでください。
- できるだけあて名の方（ご本人）がご回答ください。ただし、ご本人が回答できない場合には、ご家族や身近な方があて名ご本人の立場に立ってご回答ください。

## ■ 具体的な回答方法

## ① 郵送による回答方法

- えんぴつやボールペン等でこの調査票に直接ご記入ください。
- 選択式の設問では、あてはまる選択肢の番号に○をご記入ください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和4年8月19日（金）までに、郵便ポストにご投函ください。（切手不要、氏名等記入不要です）

## ② インターネットによる回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、以下のURLを入力するか、右記のQRコードを読み込み、調査画面にアクセスしてください。

（URL）<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/mnthknfksu01/u01/>

QRコード



- 以下の「ユーザID」と「パスワード」を全て半角で入力してください。このユーザIDとパスワードは、調査対象者を識別するもので、回答者個人を特定するものではありません。

ユーザID：

パスワード：2328

- 画面に従って、ご回答ください。最後まで入力が完了しましたら、ボタン【確認】をクリックしてください。確認画面への移動後、入力した結果を確認して、問題なければ【登録】をクリックしてください。「ご回答ありがとうございました」と表示されれば終了となります。
- 回答は一時保存ができます。

# 1 回答者について

問1 性別を教えてください。(○は1つ)

1	男性	2	女性	3	回答しない
---	----	---	----	---	-------

問2 年齢を教えてください。(○は1つ)

1	20歳未満	4	30～34歳	7	45～49歳	10	60歳以上
2	20～24歳	5	35～39歳	8	50～54歳		
3	25～29歳	6	40～44歳	9	55～59歳		

問3 お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

1	芝地区(東新橋、新橋、西新橋、虎ノ門、愛宕、浜松町、芝大門、芝公園、海岸1丁目、芝、三田1～3丁目)
2	麻布地区(麻布台、東麻布、麻布永坂町、麻布狸穴町、六本木、麻布十番、元麻布、南麻布、西麻布)
3	赤坂地区(元赤坂、赤坂、南青山、北青山)
4	高輪地区(三田4～5丁目、高輪、白金、白金台)
5	芝浦港南地区(芝浦、海岸2～3丁目、港南、台場)

問4 職業を教えてください。(○は1つ)

1	学生	6	会社経営・役員
2	主婦	7	会社員・団体職員(正規職員)
3	無職	8	会社員・団体職員(正規職員以外)
4	自由業・自営業	9	パート・アルバイト・派遣社員等
5	公務員	10	その他(具体的に: )

問5 あなたの一週間の平均的な労働時間を教えてください。(○は1つ)

1	働いていない	3	30～39時間	5	50～59時間
2	30時間未満	4	40～49時間	6	60時間以上

問6 現在、どなたと同居しているか教えてください。(○はいくつでも)

1	父親・母親	5	兄弟姉妹	9	その他(具体的に: )
2	配偶者(夫・妻)	6	孫	10	ひとり暮らし
3	子ども(未婚)	7	祖父・祖母		
4	子ども(既婚)	8	その他の親戚		

問7 現在お住まいの住宅を教えてください。(○は1つ)

1	持ち家(一戸建て・集合住宅)	3	民間賃貸住宅(一戸建て・集合住宅)
2	公営賃貸住宅	4	その他(具体的に: )

問8 あなたの世帯全体における昨年1年間のおおよその年収(税込み)を教えてください。(○は1つ)  
※年金や生活保護等の金額も含まれます。

1	200万円未満	6	700万円以上1000万円未満
2	200万円以上300万円未満	7	1000万円以上1500万円未満
3	300万円以上400万円未満	8	1500万円以上2000万円未満
4	400万円以上500万円未満	9	2000万円以上
5	500万円以上700万円未満	10	わからない・答えたくない

問9 港区での居住年数を教えてください。(○は1つ)  
※港区内で引っ越し等をされている場合は、合計の年数をお選びください。

1	1年未満	3	3年以上5年未満	5	10年以上20年未満
2	1年以上3年未満	4	5年以上10年未満	6	20年以上

問10 今後、港区に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

1	1年以内に引っ越す予定である	4	10年くらいは住み続けたい
2	2～3年くらいは住み続けたい	5	ずっと住み続けたい
3	5年くらいは住み続けたい		

## 2 健康づくりについて

問11 あなたの現在の健康状態について、新型コロナウイルス感染症の拡大(2019年12月)以前と比べて変化がありましたか。(○は1つ)

1	以前と変わらず健康である
2	日常生活に支障のない程度の病気・疾患になった
3	日常生活にやや支障がある病気・疾患になった
4	日常生活に大きな支障がある病気・疾患になった

問12 新型コロナウイルス感染症の拡大(2019年12月)前後で、健康診査・がん検診の受診行動は変化しましたか。(○は1つ)

1	変化していない(これまでと変わらず受診している)
2	変化していない(もともと受診していない)
3	変化した(感染を懸念して受診していない、様子を見ている)
4	変化した(以前は受診していなかったが受診するようになった)

問13 コロナ禍で健康診査・がん検診を見送ると、その間に健康状態が悪化し早期治療できないことがあるため、健康診査・がん検診の受診は大切です。どのような支援があれば、コロナ禍でも受診したくなりますか。(○は1つ)

1	コロナ禍での受診の必要性を啓発	4	健診に行くと割引券などがもらえる
2	医療機関の感染防止対策の徹底、周知	5	その他(具体的に: )
3	医療機関で健診専用時間を設ける	6	どのような支援があっても行かない

### 3 かかりつけ医について

問14 健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師(かかりつけ医)はいますか？(○は1つ)

- |       |                    |
|-------|--------------------|
| 1 いる  | 3 今はないがかかりつけ医を持ちたい |
| 2 いない |                    |

問15 発熱など、新型コロナウイルス感染症が疑われた時の受診先について教えてください。(○は1つ)

- |                                          |   |
|------------------------------------------|---|
| 1 かかりつけ医を受診した                            |   |
| 2 かかりつけ医はいるが、検査等に対応していなかったため、他の医療機関を受診した |   |
| 3 かかりつけ医がいないため、検査等に対応する医療機関を受診した         |   |
| 4 その他(具体的に: _____)                       | ) |
| 5 発熱等の症状による受診はしていない                      |   |

### 4 休日・夜間診療体制について

問16 港区の休日・夜間診療について、実施されていることを知っていますか。また、利用したことはありますか。(○は1つ)

- |                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 1 知っており、利用したことがある               |   |
| 2 知っているが、利用したことはない(その理由: _____) | ) |
| 3 知らない                          |   |

問17 港区以外の休日・夜間診療を利用したことがありますか。ある場合はその理由を教えてください。(○は1つずつ)

① 成人の利用	② 小児の利用
1 ある(その理由: _____)	1 ある(その理由: _____)
2 ない	2 ない

## 5 感染症について

問18 感染症について、どのような媒体から有益な情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1 広報みなと        | 5 東京都のホームページ |
| 2 区のホームページ     | 6 テレビ        |
| 3 区からのメールや SNS | 7 インターネット    |
| 4 厚生労働省のホームページ | 8 新聞         |

問19 新型コロナウイルス感染症の流行により、自分の感染予防の方法が変わりましたか。(〇はいくつでも)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1 手洗いや手指の消毒をこまめにするようになった              |
| 2 咳エチケット(マスクの着用等)をするようになった            |
| 3 こまめに換気をするようになった                     |
| 4 人と人との間に距離を取るようになった                  |
| 5 体温計やパルスオキシメーターを使用して自身の健康観察をするようになった |
| 6 スマートフォンのアプリ等を利用して自身の健康観察をするようになった   |
| 7 特に変わらない                             |

問20 結核は、空気感染で、家族や職場の同僚などの身近な人にうつす病気です。

結核を早期発見するためには、胸部エックス線撮影が有効ですが、胸部エックス線撮影の機会がありますか。(〇は1つ)

- |                         |
|-------------------------|
| 1 年1回、区民健診や職場の健診で撮影している |
| 2 2~3年に1回撮影している         |
| 3 持病などで年に数回撮影している       |
| 4 5年以上撮影していない           |

問21 エイズ・性感染症の検査を匿名・無料で受けられる場所を知っていますか。(〇はいくつでも)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1 みなと保健所                         |
| 2 区内医療機関(AI チェック実施)              |
| 3 都内の保健所                         |
| 4 東京都新宿東検査・相談室                   |
| 5 匿名・無料で受けられることは知っていたが、場所は知らなかった |
| 6 匿名・無料で受けられることを知らなかった           |

## 6 ドメスティックバイオレンス (DV) について

ドメスティックバイオレンス(以下DV)とは、配偶者やパートナーの間での暴力を言い、身体的暴力に限らず、精神的暴力(無視する、交友関係を執拗に詮索する等)・経済的暴力(生活費を渡さない等)・性的暴力(無理矢理アダルトビデオ等を見せる)などあらゆる暴力を含みます。

問22 DVについて、身近に見たり、聞いたりしたことがありますか。(○は1つ)

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1 家族や友人にDVを受けた当事者がいる | 3 見たことも聞いたこともない |
| 2 家族や友人から相談を受けたことがある |                 |

問23 配偶者やパートナー、恋人からのDVを受けた場合、次の相談窓口を知っていますか。(○はいくつでも)

- |                          |        |
|--------------------------|--------|
| 1 港区立子ども家庭支援センター         | 4 警察   |
| 2 港区立男女平等参画センター(リーブラ)    | 5 知らない |
| 3 東京ウィメンズプラザや東京都女性相談センター |        |

問24 配偶者やパートナー、恋人からのDVを受けたことがありますか。(○は1つ)

- |      |      |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問25は、問24で「1」を選んだ方に

問25 誰かに相談しましたか。(○はいくつでも)

- |                       |                               |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1 友人・知人               | 8 東京ウィメンズプラザや東京都女性相談センター      |
| 2 家族・親戚               | 9 学校                          |
| 3 職場やアルバイトの関係者        | 10 民間機関(弁護士、カウンセラー、民間シェルターなど) |
| 4 警察                  | 11 医師                         |
| 5 港区立子ども家庭支援センター      | 12 民生委員・児童委員                  |
| 6 港区立男女平等参画センター(リーブラ) | 13 相談しなかった                    |
| 7 区の窓口(5、6以外)         |                               |

問26は、問25で「13」を選んだ方に

問26 誰(どこ)にも相談しなかったのはなぜですか。(○はいくつでも)

- |                           |                                |
|---------------------------|--------------------------------|
| 1 誰(どこ)に相談してよいのかわからなかったから | 7 自分が我慢すればこのまま何とかやっていたから       |
| 2 相談するほどのことでもないと思ったから     | 8 仕返しが怖かったから、もっとひどい暴力になると思ったから |
| 3 人に打ち明けるのに抵抗があったから       | 9 相手の行為は愛情表現だと思ったから            |
| 4 相談しても無駄だと思ったから          | 10 特にない                        |
| 5 自分にも悪いところがあると思ったから      |                                |
| 6 DVとは認識していなかったから         |                                |

## 7 児童虐待について

問27 虐待かもしれないと思った時などに、速やかに児童相談所に通告・相談ができる、港区児童虐待相談ダイヤル(フリーダイヤル)や全国共通の児童相談所虐待対応ダイヤル「189」があります。虐待の疑いのある場面を見たり聞いたりした場合、あなたはどのように対応しますか。(○は1つ)

- 1 積極的に通告・相談する
- 2 虐待であると確信した場合のみ通告・相談する
- 3 別の窓口・相談機関等に通告・相談する  
(子ども家庭支援センター、警察、民生・児童委員、保育園、幼稚園、学校、区役所窓口等)
- 4 通告・相談はしない

## 8 里親制度について

問28 里親制度とは、親の病気や離婚、虐待などの様々な事情により、親と一緒に暮らすことが困難な子どもたちを自らの家庭に迎え入れ、家庭的な環境で育てることです。里親制度を知っていますか。(○は1つ)

- 1 知っている
- 2 聞いたことはあるが内容はよくわからない
- 3 知らない(聞いたことがない)

問29 里親になりたいと思いますか。(○は1つ)

※「養子縁組里親」は養子縁組をして戸籍上も親子となる里親制度で、「養育家庭里親」は一定期間子どもを預かる里親制度です。

- 1 「養子縁組里親」または「養育家庭里親」になりたいと思う(なっている)
- 2 関心はあるが実際になるのは難しいと思う
- 3 必要な制度だとは思いますが自分になりたいとは思わない
- 4 関心がない

問30は、問29で「2」または「3」を選んだ方に

問30 難しいと思う・自分になりたいとは思わない理由は何ですか。(○は1つ)

- 1 時間的な余裕がない(共働きなど)
- 2 実子がいるため(子育て中)
- 3 経済的な負担が心配である
- 4 血の繋がらない子どもを家庭で預かることに不安がある
- 5 必要な要件や問合せ先・手続きなどがわからない
- 6 その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )

## 9 ひきこもりについて

問31 ご家族にひきこもりの状態※にある方がいますか。(回答者ご本人がひきこもりの状態にある場合を含みます)(○は1つ)

※ひきこもりの状態とは、「社会的参加(就学、就労、家庭外での交遊等)を回避し、原則的には6か月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態(他者と交わらない形での外出をしてもよい)」を指します。

- |   |    |   |     |
|---|----|---|-----|
| 1 | いる | 2 | いない |
|---|----|---|-----|

問32～35は、問31で「1」を選んだ方に

問32 ひきこもりの状態の期間はどれくらいですか。(○は1つ、ただし2人以上いる場合は人数分)

- |   |          |   |           |
|---|----------|---|-----------|
| 1 | 6か月未満    | 5 | 10年～20年未満 |
| 2 | 6か月～1年未満 | 6 | 20年以上     |
| 3 | 1年～5年未満  | 7 | わからない     |
| 4 | 5年～10年未満 |   |           |

問33 その方にとって不安は何ですか。(○はいくつでも)

- |   |         |   |             |
|---|---------|---|-------------|
| 1 | 収入や生活資金 | 6 | 介護          |
| 2 | 健康      | 7 | 買い物         |
| 3 | 仕事      | 8 | その他(具体的に: ) |
| 4 | 子育て     | 9 | 特になし        |
| 5 | 学校      |   |             |

問34 その方にとって必要なものは何ですか。(○はいくつでも)

- |   |              |   |                  |
|---|--------------|---|------------------|
| 1 | 友人・仲間づくり     | 5 | 収入面についての相談       |
| 2 | 趣味などの生きがいづくり | 6 | 気楽に立ち寄ることのできる居場所 |
| 3 | 健康面での相談      | 7 | その他(具体的に: )      |
| 4 | 就労についての支援や相談 | 8 | 特になし             |

問35 相談したことがある、又は相談するとしたら、どの機関等に相談したいと思いますか。(○はいくつでも)

- |   |                            |    |                 |
|---|----------------------------|----|-----------------|
| 1 | 総合支所窓口                     | 8  | 社会福祉協議会         |
| 2 | ハローワークなどの就労関係機関            | 9  | ひきこもり当事者の会・家族会  |
| 3 | 港区生活・就労支援センター(区のひきこもり相談窓口) | 10 | NPO・ボランティア団体    |
| 4 | みなと保健所                     | 11 | 民生委員・児童委員       |
| 5 | 障害保健福祉センター等の障害者関係施設        | 12 | 弁護士など司法関係の専門家   |
| 6 | 病院・診療所                     | 13 | 東京都ひきこもりサポートネット |
| 7 | 地域包括支援センター等の高齢者関係施設        | 14 | その他(具体的に: )     |
|   |                            | 15 | 相談したいと思わない      |

## 10 コロナ禍における経済面の変化について

問36 あなたは、経済的な面で、新型コロナウイルス感染症の拡大(2019年12月)以前と比べて変化がありましたか。(〇は1つ)

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1 変化していない | 3 多少変化した |
| 2 大きく変化した | 4 わからない  |

問37は、問36で「2」または「3」を選んだ方に

問37 あなたの世帯収入は、どのように変化しましたか。(〇は1つ)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1 増えた | 2 減った |
|-------|-------|

問38は、問37で「2」を選んだ方に

問38 世帯収入が減り、生活を維持するために、どのような対応をしましたか。(〇はいくつでも)

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 自分・家族の貯蓄の切り崩し | 4 金融機関等からの借入れ |
| 2 親族からの支援       | 5 その他(具体的に: ) |
| 3 公的な支援(給付金など)  | 6 特に何もしていない   |

## 11 地域活動・社会活動について

問39 あなたは、次の地域福祉活動に参加していますか。または参加したことがありますか。(〇はいくつでも)

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 町会・自治会の活動   | 6 赤十字奉仕団活動          |
| 2 社会福祉協議会の活動  | 7 介護予防リーダー・サポーター活動  |
| 3 民生委員・児童委員活動 | 8 ボランティアやNPOなどの地域活動 |
| 4 保護司会活動      | 9 その他(具体的に: )       |
| 5 更生保護女性会活動   | 10 参加していない          |

問40は、問39で「1~9」を選んだ方に

問40 あなたがその活動に参加したきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

- |                         |
|-------------------------|
| 1 友人・知人からの勧めがあったから      |
| 2 家族からの勧めがあったから         |
| 3 地域福祉活動に興味があったから       |
| 4 地域福祉活動団体のイベント等に参加したから |
| 5 家族が参加している(いた)から       |
| 6 広報みなとやホームページで活動を知ったから |
| 7 その他(具体的に: )           |

問41は、問39で「10」を選んだ方に

問41 どのような条件が整えば活動に参加しやすくなりますか。(〇はいくつでも)

- 1 時間に余裕があれば
- 2 仕事を持ちながらでも参加できる活動があれば
- 3 収入につながる活動があれば
- 4 一人でも気軽に参加できる活動があれば
- 5 一緒に参加する友人・知人がいれば
- 6 あまり時間を取られずに参加できるものがあれば
- 7 興味や関心のわく活動があれば
- 8 家の近くでできる活動があれば
- 9 在宅でも参加できる活動があれば
- 10 自分の知識や経験を生かせる活動があれば
- 11 活動の内容に関する具体的な情報が得られれば
- 12 家族の理解が得られれば
- 13 その他(具体的に: )
- 14 条件にかかわらず参加したくない  
(その理由: )

問42 今後も活動したい、または今後参加したいと思う活動はありますか。(〇はいくつでも)

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 町会・自治会の活動   | 6 赤十字奉仕団活動          |
| 2 社会福祉協議会の活動  | 7 介護予防リーダー・サポーター活動  |
| 3 民生委員・児童委員活動 | 8 ボランティアやNPOなどの地域活動 |
| 4 保護司会活動      | 9 その他(具体的に: )       |
| 5 更生保護女性会活動   | 10 いずれも参加したいと思わない   |

問43 お住まいの地域で、保育や介護などの福祉に関わる仕事に就労したいと思いませんか。(〇は1つ)

- |            |              |         |
|------------|--------------|---------|
| 1 既に就労している | 3 いつかは、就労したい | 5 わからない |
| 2 すぐに就労したい | 4 就労したいと思わない |         |

問44は、問43で「4」または「5」を選んだ方に

問44 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 興味がない
- 2 自信がない
- 3 条件が合わない
- 4 働きたいが、どのような仕事があるか、わからない
- 5 住んでいる地域では働きたくない
- 6 その他(具体的に: )

## 12 地域包括ケアについて

区では、区民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、医療や福祉等に繋げながら、港区ならではの地域包括ケアを推進しています。

現在、各地区総合支所区民課保健福祉係では、高齢者、障害者、子ども等福祉に関する相談に対応していますが、更に推進するために、令和4年8月、福祉に関するあらゆる相談にワンストップで対応する福祉総合窓口を設置します。

問45 暮らしの中の福祉(高齢者、障害者、子ども等)に関する困りごとは、福祉総合窓口や社会福祉協議会、福祉施設等に相談できます。困りごとがあった時、家族や友人以外に、相談したい場所(人)はありますか。(〇はいくつでも)

- |   |                               |    |              |
|---|-------------------------------|----|--------------|
| 1 | 区役所・区関係機関                     | 6  | 町会・自治会       |
| 2 | 相談せずにインターネットや書籍等で調べる          | 7  | 民生委員・児童委員    |
| 3 | 民間の福祉施設(介護保険、障害福祉、保育サービス事業所等) | 8  | 福祉のボランティア・団体 |
| 4 | 社会福祉協議会                       | 9  | その他(具体的に: )  |
| 5 | 近隣の住民                         | 10 | わからない        |

問46 今後、福祉に関する相談をすることになった時、区の相談機関にはどのようなことを求めますか。(〇はいくつでも)

- |   |                         |    |                              |
|---|-------------------------|----|------------------------------|
| 1 | ひとつの窓口でいろいろな相談ができる      | 7  | 土日や祝日、仕事帰りに相談ができる            |
| 2 | 予約なしで相談ができる             | 8  | 相談の際、同行している子どもや高齢者の面倒をみってくれる |
| 3 | 専門性の高い相談ができる            | 9  | その他(具体的に: )                  |
| 4 | 区役所に行かなくても、リモート等で相談ができる | 10 | 特に要望はない                      |
| 5 | 相談員が訪問してくれる             | 11 | わからない                        |
| 6 | 気軽に相談できる雰囲気がある          |    |                              |

問47 地域包括ケアの取組の周知・啓発のため、各媒体を活用した情報発信を行います。今後、区の医療機関と福祉に関する情報を主に何から入手したいですか。または、入手していますか。(〇はいくつでも)

- |   |                 |    |                 |
|---|-----------------|----|-----------------|
| 1 | 広報みなど           | 8  | 高齢者関連施設・障害者関連施設 |
| 2 | 区のホームページ        | 9  | 保育園・幼稚園・学校・児童館等 |
| 3 | 区の掲示物・配付物       | 10 | 社会福祉協議会         |
| 4 | 区からのメールやSNS     | 11 | 町会・自治会          |
| 5 | 区の窓口            | 12 | 民生委員・児童委員       |
| 6 | 区が行う出前講座        | 13 | 友人・知人           |
| 7 | 新聞・テレビ・CATV・ラジオ | 14 | 家族・親戚           |
|   |                 | 15 | その他(具体的に: )     |

問48 港区の保健福祉サービスに対するご意見・ご要望や、今後充実して欲しいサービス、普段の生活で困っていることなどがありましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終わりです。  
調査へご協力いただきありがとうございました。